

# Contents

作成にあたって	0
<b>第1章 咳嗽の概念，病態生理，評価法</b>	<b>1</b>
1. 概念・分類	2
2. 病態生理	5
3. 評価法の解説	8
<b>第2章 咳嗽の疫学</b>	<b>11</b>
1. 全体，ならびに急性咳嗽，遷延性咳嗽，慢性咳嗽の別による疫学	12
2. 海外との比較	14
3. 成人との比較	16
<b>第3章 咳嗽の診断</b>	<b>19</b>
A. 問診	20
B. 咳嗽の身体所見	22
C. 咳嗽の検査所見	
1. 血液・感染検査	24
2. 生理学的検査	27
3. 画像検査	29
D. 鑑別診断（年齢による咳嗽の原因疾患の特徴）	33
E. 確定診断の進め方	
1. 急性咳嗽のフローチャート	36
2. 遷延性咳嗽のフローチャート	38
3. 慢性咳嗽のフローチャート	40
4. 救急医療と咳嗽	42
F. 咳嗽を伴うおもな疾患の特徴	44
<b>第4章 咳嗽の治療</b>	<b>45</b>
A. 治療の進め方	46
B. 薬物による治療	
1. 中枢性鎮咳薬	48
2. 抗菌薬	50
3. 去痰薬	53
4. $\beta_2$ 刺激薬	55
5. 副腎皮質ステロイド薬	59
6. ロイコトリエン受容体拮抗薬	63
7. ヒスタミン $H_1$ 受容体拮抗薬	65
8. ヒスタミン $H_2$ 受容体拮抗薬とプロトンポンプ阻害薬	68
9. クロモグリク酸ナトリウム（DSCG）	70
10. 抗コリン薬	72

11. Th2 サイトカイン阻害薬	74
12. 漢方薬	76
<b>参考</b> 一般医薬品 (OTC 薬)・民間療法	79
<b>C. 非薬物療法による治療</b>	
1. 呼吸理学療法	83
2. 鼻汁吸引と鼻腔洗浄	85
3. 加湿	87
<b>第5章 おもな疾患</b>	<b>89</b>
<b>A. 気道系の先天異常</b>	
1. 上気道	90
2. 下気道	92
<b>B. 感染症</b>	
1. 急性鼻咽頭炎 (普通感冒)	94
2. 鼻・副鼻腔炎 (ウイルス性・細菌性)	96
3. 気管支炎・肺炎・胸膜炎	99
4. 急性細気管支炎	103
5. 百日咳	105
6. ウイルス性ク룹	108
7. 急性喉頭蓋炎	111
8. 肺結核	113
<b>C. アレルギー疾患</b>	
1. 気管支喘息	116
2. アレルギー性鼻炎 (通年性・季節性)	118
3. 咳喘息	121
4. アナフィラキシー	123
5. 喉頭アレルギー, アトピー咳嗽	126
<b>D. 気道異物・胃食道逆流症 (GERD)・誤嚥</b>	
1. 気道異物	128
2. 胃食道逆流症 (GERD)	130
3. 誤嚥 (吸引)・吸入	133
<b>E. 心因性咳嗽</b>	135
<b>F. その他</b>	
1. 喫煙・受動喫煙	138
2. 大気汚染と室内空気汚染	140
<b>G. 咳嗽が遷延・重症化しやすい基礎疾患</b>	142
ガイドラインの今後の課題	144
索引	000